

新元号元年 菟原だんじりかわら版



本住吉神社例大祭

ご挨拶

本住吉神社奉賛会会長

竹田 統

桃の節句も過ぎ、木々の芽吹きに春を感じる季節になりました。

いよいよ、本住吉神社の例大祭の季節がやってまいります。本住吉神社の例大祭は別名「灘のだんじり祭り」といわれ江戸時代から曳かれていたと伝えられています。

尚、今年の四月三十日には今上天皇が譲位され、五月一日に新天皇が即位され新しい時代を迎えます。新しい時代に相応しく住之江区が四代目地車を新調しましたので、新調地車で例大祭に参加いたします。四代目地車は、現在の三代目地車より一回り大きくなり彫刻・飾り幕等の題材は三代目地車の良いところは踏襲し不足のところは、新しく地区の思いを込めた題材を追加しているようです。聞くところによると「撰・河・泉」で一番の地車に仕上がっているようです。皆様、例大祭を楽しみにしていて下さい。

だんじりは、各地区の伝統文化であり誇りでございます。だんじりを基として地区の人々が一堂に会する事により青少年の育成並びに地域の活性化につながると信じております。最後にありますが、住吉地車振興会の皆様には常日頃から地車巡行に何かとご尽力いただき誠にありがとうございます。今年の例大祭は、新しい時代の幕開けという記念すべき例大祭となりますので、新しい時代に相応しい最高の地車巡行を見せていただける事を願っております。

だんじりに親しむ会

住吉小学校では毎年3年生になると、「だんじりに親しむ会」として地域の伝統行事である本住吉神社例大祭の「だんじり祭り」のいろいろなことを学びます。昨年も6月17日(日)に本住吉神社の境内にいろいろな形でだんじりとふれ合いました。

神社に集合するとまずは手水舎に行き手を洗い清めます。そして、拝殿の中に入って参加している児童みんなでご祈祷を受け、その後4つの班に分かれて、だんじりQ&A、DVD鑑賞、鳴物体験、だんじり体験を行いました。

だんじりQ&Aでは、「だんじりの重さはどれくらい?」「何人で動かすの?」「鳴り物の音はなぜ地区によってちがうの?」など、素朴な疑問から始まり、DVD鑑賞では例大祭の神事や宮入の様子、大太鼓製作風景といった普段見ることのできない映像を見ることが出来ます。鳴物体験では、実際にお祭りで使っている、大太鼓、半鐘、二丁鉦と言った鳴り物(楽器)とふれ合います。そして、だんじり体験では、みんなでだんじりを曳き、何人で動かすか実験したり、だんじりに乗って動く様子を体験したりします。

この様に小さい頃から「祭り」、「だんじり」に親しむ事は、貴重な町の文化財産や伝統文化を後世に引継ぐためにも大切なことだと思っています。また、伝統行事である「祭り」は地域コミュニティの大切な要素であり、学校だけではなく家族や町民が協力し伝統の継承に力を入れていかなくてはならないでしょう。

そのために、私たち住吉地車振興会は勉強会を開催し知識を高め、これからこの「だんじりに親しむ会」に協力と応援を行っていきたいと思います。



新元号元年5月1日 新元号奉祝だんじり巡行開催

2019年5月1日新天皇ご即位に際し、明治、大正、昭和、平成と元号が変わるたびに地域の伝統文化であるだんじりを用いて行われてきた、伝統の奉祝だんじり巡行を継承し、今上天皇(平成天皇)のご退位と新天皇陛下ご即位をお祝いして、だんじり巡行を執り行います。住吉9地区(地車8台、観音林地区は地車がないため人員参加)だけでなく、本山13地区、御影11地区、東灘区全33地区(地車32台)と、灘区5地区、芦屋市5地区、西宮市1地区(地車2台)、宝塚市1地区にて、総勢45台のだんじり巡行を行います。

この巡行は、本住吉神社の氏子である、住吉地区、野寄、西青木、岡本地区と旧氏子である、横屋、田中、魚崎地区からなる山路/庄会※が発起人となり、東灘全町のだんじりが集結し、平成30年5月20日、「御大典奉祝だんじり巡行実行委員会」を立ち上げ、新元号奉祝だんじり巡行を行う事を決定いたしました。

その際に、同じ「だんじり文化」を持つ、旧菟原郡の地区の方々と一緒に祝いしてはどうかと言う声が多く立ち上がり、灘区、芦屋市、西宮市、宝塚市の地区に広く声をかけ、賛同していただけた地区と一緒に祝いのだんじり巡行を行う事になりました。

45台が集結するという前代未聞のだんじり巡行であり、また、参加地区が神戸市灘区から宝塚市までといった広範囲にわたることから巡行内容の計画には多大な時間と苦勞を強いられました。思案の結果、開催会場は本山だんじりパレードの実績がある、JR摂津本山駅北側の山手幹線一帯とし、10時半には会場に45台の地車を集合させ、11時半より奉祝記念式典を行います。式典終了以後45台のだんじりによる巡行を行い、14時頃山手幹線会場を出発し各地区への帰路につきます。

当日は山手幹線の岡本交差点から森北町3丁目交差点までが通行止めになります。また、その周辺道路においても混雑が予想されます。周辺の住民の方々や通行される車両の方々には多大な迷惑をおかけいたしますが、「だんじりの町東灘」と標榜されるように、わが町の伝統文化であるだんじりを用いた奉祝行事にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、今回の行事は、兵庫県、神戸市、芦屋市、西宮市の後援事業となっております。



- 参加地区(順不同)
- 住吉：西、茶屋、吉田、空、山田、反高林、住之江、呉田、観音林
 - 御影：郡家、平野、中御影、西御影、上石屋、東之町、弓場、中之町、西之町、浜石屋、東明
 - 本山：野寄、岡本、横屋、西青木、魚崎、深江、青木、田中、小路、北畑、田邊、中野、森
 - 灘：上野、五毛、畑原、篠原、新在家
 - 芦屋：濱之町、精道、三條、山之町、西之町
 - 西宮：越木岩
 - 宝塚：小濱



4月30日住吉公園グラウンド だんじり留め置き

住吉では5月1日に行われます、新元号奉祝だんじり巡行の実施に先立ち、前日の4月30日に、住吉8台のだんじりと趣旨に賛同した、西青木、横屋、東明地区のだんじり計11台のだんじりを住吉公園内グラウンドに持込み、今上天皇への感謝の意を表し平成最後の日をお祝いいたします。

当初は、4月30日に今上天皇への感謝の意を表し提灯行列を行う計画を立てていました。しかし、現在の社会情勢等を考えると深夜の提灯行列の実施が難しいことを考慮し、だんじりの運行、提灯の灯りをもって提灯行列の替わりになるのではないかと思います、住吉公園グラウンドまでのだんじり巡行と留め置を行う事にいたしました。

夕方、本住吉神社にてだんじり運行の安全祈願祭を行い住吉公園へ向かいます。

住吉公園に到着後、今上天皇へ感謝の意を表し、心ばかりのセレモニーを行います。セレモニー終了後、振舞い酒とお菓子の配布を行います。

皆様、平成最後の日、だんじりの提灯の灯りで迎えてみてはいかがでしょうか。

例大祭時以外の巡行になりますので、ご近隣の皆様にはご迷惑をおかけいたします。鳴物は20時までとし、22時以降は住吉公園内グラウンドを施設し関係者以外は立ち入り禁止とし、グラウンド内は管理者のみといたしますので、ご理解とご協力いただきますようお願いいたします。

巡行内容

- 17:00 本住吉神社にて安全祈願祭
- 18:00 蔵出
- 19:00 住吉公園内グラウンドに地車11台集合完了
- 19:30 式典開始
- 20:00 式典終了
振舞い酒、お菓子配布(子供のみ)※なくなり次第終了
- 21:30 グラウンド内規制開始
- 22:00 グラウンド施設
- 24:05 消灯

ご案内

毎年「だんじりカレンダー」及び「だんじり写真集」を作成しております。本住吉神社社務所、お祭り当日の神社内案内所(住吉地車振興会詰所)にて販売しております。

4月上旬(予定)よりシア(コブこうべ)1Fサービスカウンター、ジュンク堂神戸住吉店でも販売しております。

また、東灘だんじり会HPでは住吉地区のカレンダー、写真集だけでなく、御影、本山地区のカレンダーも販売しています。
<http://www.uhara-danjiri.jp/>



2018 住吉のだんじり写真集

価格/2,000円
(税込2,160円)



新元号元年度 住吉地車カレンダー

価格/1,000円
(税込1,080円)